

平成30年度港南ひまわりプラン 応援補助金交付団体活動紹介

平成30年度に補助金を受けて活動している団体を紹介します。

港南ひまわりプラン応援補助金は、
地域の皆さんの「こんなまちになったらいいな」
という想いから生まれた活動を応援しています！



※活動紹介右上の緑のハート(♥)は主な活動エリアを示しています。

※団体は補助金の申請順に掲載しています。

美晴台カフェ「ルカ」

高齢者の憩いの場

美晴台
(永野)

高齢者の皆様にコーヒー、ケーキ、食事やクラシック音楽などを提供して、癒しの空間や憩いの場として活用してもらい、美晴台に住んで良かったと思えることを目的として毎週金曜日（第3金曜日は休み）に開催しています。

14時からスタートし、開店時は一人でクラシック音楽を聞きに来たり、本を読む人たちが来ます。その後、友達と世間話をする人たちが集まり、17時を過ぎるころには、喫茶店から食堂へ変わっていきます。一人で来た人も、友達同士で来た人たちも最後には皆と一緒に楽しく過ごしています。

最近では、住民同士で事前に連絡を取り合って参加したり、姿が見られない人に電話をしたりして、コミュニケーションの輪が広がっています。



みはるだ子どもひろば

みんなでのしくあそんで食事をする

美晴台
(永野)

月に1回、放課後に子ども達と遊びや食事を通して、よい関係を築きながら、地域全体で見守っていくことを目的としています。毎回色々な工作や遊びを用意し、会場いっぱいの子どもで賑わっています。

食事の用意は高学年の子どもが、迎えは保護者が積極的にしてくれるようになりました。今年は、世代間交流として、老人会の方にゲートボールを習ったり、午後7時から防犯パトロール隊と一緒に、大きな声で言葉かけをしながら自治会内を回るイベントも行いました。楽しい気分いっぱい、はめをはずすこともあり、遊びのルールやひろばの決まりはしっかりと伝えていきたいです。寄付も多く地域での関心も高まってきたのを感じます。



いきいき音楽塾

音楽を通じた交流・生きがいづくり

芹が谷



芹が谷団地で音楽の先生を発見！
ぜひ、地域で活躍して欲しいという思いと、
高齢化が進む中で高齢者が音楽を通して楽しく
健康づくりができるようにとの思いから、
音楽塾として活動を始めました。

講師の指導のもと、腹式呼吸の方法や発声
練習を行った後、参加者全員で童謡や季節感
のある曲目を合唱しています。地域の方に歌
の楽しみと健康づくりを提供することを目標
に活動しています。

絆塾♥下永谷

サバイバル体験会

下永谷

東日本大震災をきっかけに、自分たちに出来ることはないかと考え、発足しました。
人が集まり繋がる、顔見知りになる、困ったときには助け合えるそんな街づくりを目指し活動してきました。

今年は「参加する」から「共に作り上げる」を
目標に、HUGを通し、実際に被害に遭ったことを
想定して、避難場所における高齢者や障がい児・
者等生活弱者の対応について考えて頂き関心を高
めてもらいました。さらに災害時に役立つポリ袋
料理では、高齢者（障がい児・者）にも食べやす
い料理を提案し、学んでもらいました。ポリ袋料
理は他の地域にも出張し、普及活動をしています。



マロニエ三和会

認知症予防の3Aとロコモ予防体操

港南台



3人の講師による「認知症予防ゲーム（3
A）」と、「筋肉トレーニング」をしています。

高齢化にともない3自治会（うぐいすの杜、
駅前プラザ、北自治会）が交流の場として協
力してやることで、お互いが顔見知りとなり、
心身共に健康で毎日を過ごすことで、介護の
予防となっています。皆さん、月2回の参加
を楽しみにしています。

ひきこもりの方や杖をつく方等々、3自治
会以外のどなたでも受け入れており、参加者
が多くなっています。今後はもう少し回数を
増やしたいと思っています。

日下あいさつ運動推進チーム

あいさつ運動推進

日下

今年度は、地域の活動に関わりを持ちながらあいさつ運動を展開しています。

活動を地域に広く知ってもらうために、のぼりを立てて法被を着用して納涼祭では日下あいさつ音頭（ひっしー音頭）を踊り、小学校の登校時には見守りを兼ねてあいさつの声掛けを行いました。また、あいさつに興味を持ってもらうためにあいさつ川柳を募集したところ、270作品が集まりました。作品展示や表彰式も行い、多くの方に楽しんで頂きました。あいさつのイベントへの参加や協力、町内であいさつをしてもらえるようになったという話をする方が増えてきました。



子育てグループ ぐんぐん

教具による子どもたちの活動と親子の交流

ひぎり

0～3歳の子どもが、用意した様々な「教具」を自分で選び、自分で遊ぶことで、感覚や自立心を伸ばす活動をしている「ぐんぐんひろば」。



“子育て教室”としても、利用者の声や相談をg-mailで受けたり、子育て通信『ぐんぐんだより』を毎月発行して希望者に届けたり、ボランティアスタッフも子育てママと一緒に学べる場になってきました。

子育てが負担になるものではなく、わが子の成長を間近に見られる喜びのあるものとなるように、自立を促すための月齢に応じたかわり方の大切さを、日限山から発信していきます。

港南の外遊びを考える会

港南区もっと外遊びキャンペーン

区全域

港南の外遊びを考える会は、子ども達が日常的にもっと外で遊べるようになるために、学習会やイベントなどを行ってきました。

ここ数年は港南台生き生きプレイパークと共催で「港南区もっと外遊びキャンペーン」を行い、外遊びの環境づくりに取り組んでいます。

毎年20を超える団体がキャンペーンに参加して、区内のあちこちで外遊びの取組を展開しています。今年は外遊びの会主催の遊びの会も開催し、地元の子ども会などにもご協力いただきました。また、小学校も授業の一環で参加してくれています。外遊びの輪を今後も地域にどんどん広げていきたいと思っています。



地域の子どもたちの絆を深める会

日野南

子どもたちの思い出づくり

地域の中で子育て世代の親子が自分たちにとっても興味のある活動を通して、異年齢・異世代と交流を楽しんでいます。



地域のカレー屋さんに参加して、最中・心太・かき氷などを子どもと作り販売したり、地域の方を講師に招きスイーツ作りや花の寄せ植えなど、親子で参加できる企画をしています。

また、今年度は「初めての炊き出し体験」と銘打ち地域の防災拠点運営委員、日野南小学校おやじの会、小学校にご協力いただき、港南消防署、野庭消防出張所をお呼びし親子に向けたワークショップや煙体験、炊き出し御飯と防災食の試食を行いました。

世代間交流を進める会

日野南

カレーパーティーによる世代間交流

地域の住民の全てが、気兼ねすることなく集える場所を作りたいとの一念で「カレー屋」を立ち上げました。

既存の組織の枠を超えて、みんなが平等の立場で、ボランティアさんの一人ひとりが主人公であることが大切です。料理はみんなが大好きでつくるのも簡単なカレーを提供することにしました。

ボランティアさんの中にコーヒーが大好きな人がおり「カレーを食べたあとみんなでくつろげるようにコーヒーを淹れたい」と要望がありました。来るもの拒まず受け入れ、回を重ねる度に来場者が増えています。また「地域の子どもたちの絆を深める会」の参加がこの会を大いに盛り立ててくれました。



【各団体の活動内容や参加方法、補助金についての問合せ先】

港南区役所 福祉保健課事業企画担当

TEL:045-847-8441 FAX:045-846-5981

愛あふれる ♥ ふるさと港南に

2019年10月 港南区は区制50周年を迎えます

